

東西対抗ディスカバリーサービス報告会 (2011.12.22)

公開版

東軍 慶應義塾大学 五十嵐健一／古賀理恵子

西軍 佛教大学 飯野勝則

司会 中村健 (大阪市立大学)

1.当日の様子 お忙しい中、皆様、ご参加ありがとうございました。



2.当日に会場で報告されたテーマです。

	テーマ
1	ディスカバリーサービスを一言で表すと
2	メタデータは全文データさえあれば目録はいらない？
3	メタデータを厚く (充実) するには？
4	CAT-P と MARC21
5	日本語のヨミ・カナ・旧字
6	著者の同定
7	分類や統制語
8	タグ機能
9	ディスカバリーサービスをより効果的に使うツール (例：横断検索)
10	明日からディスカバリーやめられますか？
11	ディスカバリーの進化の方向
12	DSにおけるメタデータの望ましい「基本規格」としてCATの目録規則の水準をベースにできますか？
13	メタデータを充実すると利用者にとって何が変わると思いますか？
14	メタデータを充実させるのは図書館 or 出版社
15	OPAC はどうなりますか？